

# 一般社団法人 島根県卓球協会

## —— これまでのあゆみ

昭和10年に島根県卓球協会の前身である島根県卓球連盟が結成された。

当時の若手役員の熱心な普及活動により、中学や高校、企業で卓球部が誕生し、競技人口が増加した。昭和30年代には県下8支部が誕生し、現在の礎となっている。

昭和40年以降は、全国大会の誘致や国民体育大会の誘致を見据えた選手強化に力を注ぎ、昭和57年の「くびき国体」の開催に至った。

各学校での強化活動もあり、近年は全国大会で上位入賞する選手が育成されている。

卓球協会は競技人口維持や卓球の普及振興、選手の強化活動を更に推進するため、令和3年に一般社団法人に移行し、15団体に加盟いただき、組織体制の強化を図った。

## —— 現在の状況

人口減少に伴い、競技人口も減少傾向にある。各種大

会や普及・強化活動を実施し、競技人口維持及び強化を図っている。

近年、特に中学生や高校生の種目において全国上位に名を連ねることが増えたが、さらなる強化に取り組み、島根県勢の全国優勝に繋げたい。

また、指導者や審判員の育成にも取り組み、資格取得を推進していく。

## —— これから

引き続き各事業を着実に実施することで、競技人口の増加、強化に努めていきたい。

2030年に開催される「島根かみあり国スポ」での優勝を目指すため、現在の小・中学生世代の選手強化、指導者の指導力向上に繋がる活動を実施していく。

また、日本代表としてオリンピックや世界選手権に選出されるような選手を輩出できるように努力していく。



第77回とちぎ国体 少年男子 第3位 出雲北陵高校



令和3年度全国中学校卓球大会 男子団体戦 第3位 松徳学院中学校



令和4年度全国高校選抜大会 男子学校対抗 第3位 出雲北陵高校



令和4年度全国高校総体 女子学校対抗 第5位 明誠高校